

病院調査

東京都 がん患者の治療と仕事の両立に関する調査

都では、都民ががんになっても働きながら適切な治療や支援を受けることができるよう、様々な取組を実施しています。本アンケートでの御回答をもとに更なる患者様のがん治療と仕事の両立のための取組を進めていきたいと考えています。アンケートへ御協力いただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

回答方法：自由記載→回答を直接入力 / 選択肢（複数回答）→該当する回答に☑、選択肢（その他）→回答を直接記入
選択肢（単数回答）→【紙】該当する回答に○、【データ】プルダウンで回答を選択※
※選択後は選んだ選択肢のみが表示されます。

病院名 _____ 回答者の役職 _____

問1 がん患者に対する診療体制等について、御回答ください。

Table with columns for treatment type (外来薬物療法, 外来放射線療法), day of week, time, and frequency. Includes a section for outpatient chemotherapy/radiotherapy patient volume by quarter for Heisei 31 and Reiwa 2.

問2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、がん患者の外来診療や治療、相談状況に変化がありましたか。※複数回答

Form with checkboxes for changes in treatment scale, consultation volume, and treatment time.

問3 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、がん患者の治療と仕事の両立支援を実施するに当たり、良い影響や悪い影響などの変化を感じることはありませんでしたら、御自由に御記入ください。

Large empty text box for free input regarding COVID-19 impact on cancer care and work-life balance.

問4 病院として、がん患者の治療と仕事の両立支援について方針(方向性)はありますか。

Form with options: 院内で統一した考え方を明示 / 必要と思うが明示していない / 特段認識していない

(問4で「院内で統一した考え方を明示している」と回答した場合)

問4の2 その方針は、院内で周知できていますか。

Form with options: 周知して共通認識となっている / 周知しているが浸透していない / 周知していない

問5 貴院の医師は、がん患者に対し就労状況や就労継続に関する意向を確認していますか。

Form with options: 全ての医師が実施 / 多くの医師が行っていると思う / 行っていない医師が多いと思う / 行っていないと思う / 把握していない

(問5で「全ての医師が実施」「多くの医師が行っていると思う」「行っていない医師が多いと思う」と回答した方)

問5の2 どのような方法で確認していますか。※複数回答

Form with options: 患者から直接 / 患者を通して職場から情報提供を得ている / その他 ()

問5の3 その情報を院内の関係者間で**共有**していますか。

している / していない

問6 貴院の医師は、治療方針（治療方法、時期、曜日等）の決定等に当たり、がん患者の**勤務形態や職務内容を踏まえていますか**。

全ての医師が実施 / 多くの医師が行っていると思う / 行っていない医師が多いと思う / 行っていないと思う / 把握していない

問7 貴院の医師は、患者の勤務形態や職務内容などの情報を患者の職場から得られていますか。

全ての医師が得られている / 多くの医師が得られていると思う / 得られていない医師が多いと思う / 得られていないと思う / 把握していない

（問7で「全ての医師が得られている」「多くの医師が得られていると思う」「得られていない医師が多いと思う」と回答した方）

問7の2 **どのような方法で**情報を入手していますか。※複数回答

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 患者からの聞き取り | <input type="checkbox"/> 患者の職場からの勤務情報提供書 |
| <input type="checkbox"/> 患者の同意の上患者の職場の産業医等産業保健スタッフからの聞き取り | |
| <input type="checkbox"/> 患者の同意の上患者の職場の上長・同僚からの聞き取り | |
| <input type="checkbox"/> その他（ | ） |

問8 治療と仕事の両立支援のために**職場に**求めることはありますか。※複数回答

- | | | |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 患者の勤務情報の提供 | <input type="checkbox"/> 主治医等と職場の産業保健スタッフ等との連携促進 | |
| <input type="checkbox"/> 経営層による両立の方針の提示 | <input type="checkbox"/> 職員のがんに関する知識の習得や理解の促進 | |
| <input type="checkbox"/> 両立しやすい職場の雰囲気づくり | <input type="checkbox"/> 治療に関する支援制度等の充実 | <input type="checkbox"/> がん相談支援センターの活用 |
| <input type="checkbox"/> その他（ | ） | <input type="checkbox"/> 特にない |

問9 治療と仕事の両立支援の取組として、**どのようなこと**を行っていますか。※複数回答

- | | | |
|---|---|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 相談支援センターの相談対応 | <input type="checkbox"/> 患者の就労状況を把握する問診票の利用 | |
| <input type="checkbox"/> 治療の後遺症や副作用等身体への影響に関する情報提供 | | |
| <input type="checkbox"/> 就業への影響や就労制限の説明 | <input type="checkbox"/> 就労状況等を踏まえた治療方針の決定 | |
| <input type="checkbox"/> 研修等による院内関係者への両立支援の理解促進 | | |
| <input type="checkbox"/> カンファレンス等による患者の就労状況等に関する院内関係者間の情報共有 | | |
| <input type="checkbox"/> 患者の就労に関する課題等を検討する場の設定 | <input type="checkbox"/> 職場との情報共有 | |
| <input type="checkbox"/> その他（ | ） | <input type="checkbox"/> 特にない |

問10 治療と仕事の両立支援のために**行政に**求めることはありますか。※複数回答

- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 病院における両立支援の好事例の紹介 | <input type="checkbox"/> 病院への両立支援アドバイザー等の派遣 | <input type="checkbox"/> 両立支援の研修の開催 | |
| <input type="checkbox"/> 社会全体の気運の醸成 | <input type="checkbox"/> その他（ | ） | <input type="checkbox"/> 特にない |

問11 治療と仕事の両立支援について、御意見がありましたら、御自由に御記入ください。

調査は以上です。御協力ありがとうございました。

お手数をおかけしますが、**令和3年3月29日（月曜日）までに**返信用封筒（切手不要）もしくはメールにて、下記担当宛御提出ください。

【担当】東京都福祉保健局医療政策部医療政策課がん対策担当

メール：Masanori_Yoshinaka@member.metro.tokyo.jp

I. あなた御自身のことについてお伺いします。

問1 性別 (○は1つ)	01 男性	02 女性	03 回答しない
問2 年齢	現在の年齢	歳	がん罹患時の年齢
問3 現在治療中のがんと過去に治療していたがんの がん種 (○はいくつでも)			
01 肺がん	02 食道がん	03 胃がん	04 大腸がん
05 肝がん	06 膵臓がん	07 乳がん	08 前立腺がん
09 腎・尿路がん	10 膀胱がん	11 子宮がん	12 脳腫瘍
13 白血病	14 悪性リンパ腫	15 その他 ()	
問4 現在治療中の がん治療内容 (○はいくつでも)			
01 手術	02 薬物療法 (化学療法)	03 放射線治療	04 緩和療法
05 対症療法	06 その他 ()		
問5 最近の 受診頻度 (○は1つ)	01 月1回以上	02 3月に1回以上	03 年1回以上
	04 年1回未満		
問6-1 現在の 就労状況 (○は1つ)			
01 企業・団体等の法人で就労している	02 個人事業主 (自営業) として就労している⇒問7へ	03 就労していない⇒問10へ	
※問6-1で「01 企業・団体等の法人で就労している」を選ばれた場合のみ			
問6-2 現在の 就労形態 (○は1つ)			
01 役職員	02 正職員	03 契約職員・嘱託職員	04 パート・アルバイト
05 派遣職員	06 その他 ()		
問6-3 現在就労している法人全体の 正規職員数 の規模 (○は1つ)			
01 1~29人	02 30~49人	03 50~99人	04 100~299人
05 300人以上	06 分からない		
問7 業種 (主な事業内容) (自由記載)			

II. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う変化についてお伺いします。

問8-1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大後、職場において、テレワーク (在宅勤務制度)・時差出勤制度・フレックスタイム制度等の 柔軟な働き方が導入・推進されるなどの変化 がありましたか。(○は1つ)			
01 仕組みがない⇒問9へ	02 新たに 導入 された	03 今までもあったが活用が 推進 された	
04 今までもあったが 特段の変化はない	05 分からない⇒問9へ		
※問8-1で「02新たに導入された」「03今までもあったが活用が推進された」「04今までもあったが特段の変化はない」を選ばれた場合のみ			
問8-2 どのような制度等がありますか。(○はいくつでも)			
01 テレワーク (在宅勤務制度)	02 フレックスタイム制度	03 時差出勤制度	
04 所定労働時間を短縮する制度	05 時間単位の休暇制度	06 失効年次有給休暇の積立制度	
07 その他のがん治療などを目的とした休暇制度	08 その他 ()		
問8-3-1 その制度等を利用していますか。(○は1つ)			
01 利用している/したことがある⇒問8-3-2へ	02 利用したい/する予定⇒問9へ		
03 利用するつもりはない⇒問8-3-3へ			
※問8-3-1で「01 利用している/したことがある」を選ばれた場合のみ			
問8-3-2 利用したことで 治療などの療養生活や働き方に影響 を及ぼしましたか。(○はいくつでも)			
【治療などの療養生活】			
01 以前より気持ちに負担なく通院治療できるようになった	02 治療スケジュールが調整しやすくなった	03 身体的な負荷が減った	
04 精神的な負荷が減った	05 感染症に対する不安が和らいだ	06 身体的な負荷が増えた	07 精神的な負荷が増えた
08 感染症に対する不安が増大した	09 その他 ()		10 特段の影響はない
【働き方】			
01 体調に合わせた勤務ができるようになった	02 有給休暇を通院に充てずに済むようになった	03 通勤が減りストレスが減った	
04 業務スケジュールが調整しやすくなった	05 勤務時間が増え負担が大きくなった	06 通勤が減りストレスが増えた	
07 リモート勤務の機器などによるストレスが増えた	08 その他 ()		09 特段の影響はない

.....▶ <<問8-3-1で「03 利用するつもりはない」を選ばれた場合のみ>>

問8-3-3 それはなぜですか。(〇はいくつでも)

- | | | | | |
|--------------|--------------|-------------|-------------------|------------|
| 01 利用対象ではない | 02 制度等が使いづらい | 03 業務に支障がある | 04 職場に使いづらい雰囲気がある | |
| 05 上司等に言いづらい | 06 体調に不安 | 07 使う必要がない | 08 その他 () | 09 特に理由はない |

問9 新型コロナウイルス感染症の感染拡大後、治療などの療養生活や働き方について**考え方や気持ちの変化**はありましたか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 01 現在の状況に満足している | 02 治療と仕事の両立はよりしやすくなった | 03 柔軟な働き方ができるようになった |
| 04 治療と仕事の両立はより困難になった | 05 柔軟な働き方ができずに不満 | 06 もっと病院の就労に関する配慮・支援がほしい |
| 07 もっと職場からの理解や支援がほしい | 08 病院・職場に限らず社会全般の理解が必要 | 09 通勤中や勤務中の感染が不安 |
| 10 がん罹患を理由とした解雇や退職勧奨が不安 | 11 治療スケジュールが変更されて体調の変化が不安 | 12 正しい情報が得られない |
| 13 その他 () | 14 特に変化はない | |

問10 その他、新型コロナウイルス感染症の感染拡大後、がん治療と仕事の両立について良い影響や悪い影響を感じることがありましたら、御記入ください。(自由記載)

III. 御自身の病状等の理解についてお伺いします。

問11 御自身の病状や見通し、治療スケジュール等について、**十分に理解**できていると思いませんか。(〇は1つ)

- | | | | |
|---------------|-----------------|----------------|-------------|
| 01 十分に理解できている | 02 ある程度は理解できている | 03 あまり理解できていない | 04 理解できていない |
|---------------|-----------------|----------------|-------------|

問12 病状等を十分に理解するためには、**どのような支援等**があれば効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|--------------------|----------------------|-------------------------|---------|
| 01 説明内容が記載された用紙の配布 | 02 病状等に関するリーフレット等の配布 | 03 治療やスケジュールの一般的なモデルの提示 | |
| 04 相談窓口等での個別説明 | 05 病状等を聞き取るための用紙の配布 | 06 その他 () | 07 特にない |

IV. 病院と職場における患者情報の共有についてお伺いします。

問13 御自身の仕事内容などを主治医など病院関係者に伝えてありますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|----------|--------------|--------------|-----------|
| 01 伝えている | 02 ある程度伝えている | 03 あまり伝えていない | 04 伝えていない |
|----------|--------------|--------------|-----------|

問14 主治医等が、病状の説明や治療方針(治療方法、時期、曜日等)を決定する際、御自身の就労状況が考慮されていると思いませんか。(〇は1つ)

- | | | | |
|----------|---------------|-----------------|-----------|
| 01 されている | 02 概ねされていると思う | 03 あまりされていないと思う | 04 されていない |
|----------|---------------|-----------------|-----------|

問15-1 がん罹患したことや、病状・治療計画、職務上配慮してほしいこと等について職場に**伝えて**いますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|----------|--------------|--------------------|----------------|
| 01 伝えている | 02 ある程度伝えている | 03 がん罹患したことのみ伝えている | 04 伝えていない⇒問16へ |
|----------|--------------|--------------------|----------------|

.....▶ <<問15-1で「01 伝えている」「02 ある程度伝えている」「03 がん罹患したことのみ伝えている」を選ばれた場合のみ>>

問15-2 職場からの職務上の**配慮**は得られていますか。(〇は1つ)

- | | | | |
|-----------|-------------|---------------|------------|
| 01 得られている | 02 概ね得られている | 03 あまり得られていない | 04 得られていない |
|-----------|-------------|---------------|------------|

問16 治療と仕事の両立について、職場に**求めること**はありますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------------|-------------------|-----------------------------|
| 01 柔軟な働き方の推進 | 02 経営層による両立の方針の提示 | 03 職員(社員)のがんに関する知識の習得や理解の促進 |
| 04 両立しやすい職場の雰囲気 | 05 治療に関する支援制度等の充実 | 06 職場の相談体制の確立 |
| 07 産業保健スタッフの設置・充実 | 08 その他 () | 09 特にない |

V. その他

問17 治療と仕事の両立全般について、御意見がありましたら、御自由に御記入ください。(自由記載)